

気候因子と気候要素

気候要素

暑い・寒いなど**気候**を構成するものを① _____ と言い、② _____、③ _____ ④ _____ があり、以上の3つを「**気候の三大要素**」という。他に湿度・日照・日射・気圧・風速・蒸発量などがある。

※**気候**・・・ある地点における長期間にわたる大気の総合的な状態

気候因子

② _____、③ _____ ④ _____ などの気候要素の地理的分布に影響を与えるもの
EX) 緯度・海拔高度・地形・海流・・・など

② (温度)の地理的分布に影響を与えるもの

(1) 緯度

太陽からの受熱量と地表からの放射量の差によって決まる。

高緯度の方が低緯度に比べて少ない

緯度によって変化なし

(2) 海拔高度

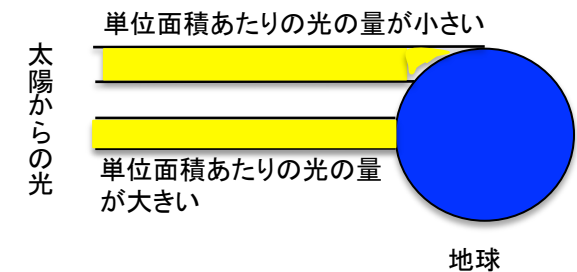
また気温は海拔高度が増すにしたがい低下し、高度100mにつき約
0.55℃ずつ低下する。これを気温の逓減率という。

(3) 隔海度・・・大陸内部と沿岸部の相違

EX) モスクワ(内陸)とコペンハーゲン(沿岸)では同緯度でもモスクワの方が一年を通して温度差がある。
コペンハーゲンは0.8℃(2月)～17.6℃(7月)であり、モスクワは-7.5℃～18.4℃



比熱の違いによるもの。比熱とは1gを1℃温めるのに必要な熱量で水の比熱は1.0cal/g・℃、海水で0.94cal/g・℃にあるのに対して岩石や砂の比熱は0.2cal/g・℃である。以上から、水は暖まりにくく冷めにくい、岩石や砂は暖まりやすく、冷めやすい(温度変化が大きい)

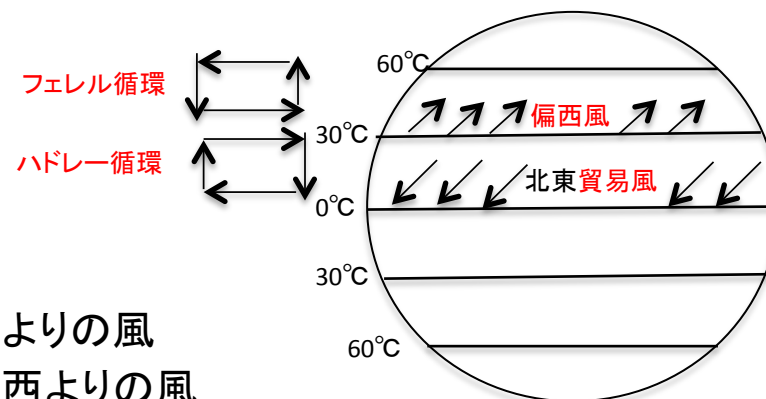


風系 ……大気の循環によって生じた風の流れ

低圧帯…風が吹き込む場所。上昇気流が発生する。

高圧帯…風が吹き出す場所。下降気流が発生する。

※降水は上昇気流が起きる場所に発生。



① ……一年中同じ方向に吹いている風

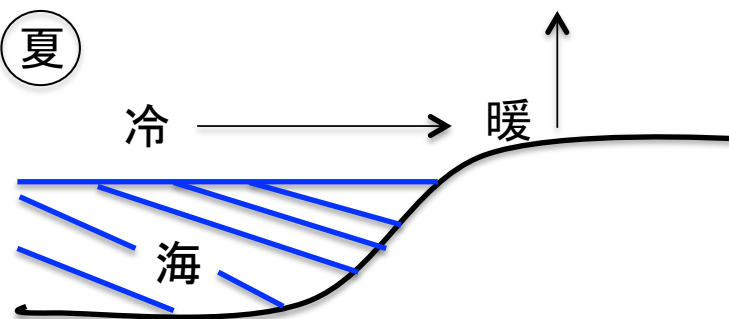
貿易風…亜熱帯高圧帯から、赤道低圧帯にかけて吹く東よりの風

偏西風…亜熱帯高圧帯から、高緯度低圧帯にかけて吹く西よりの風

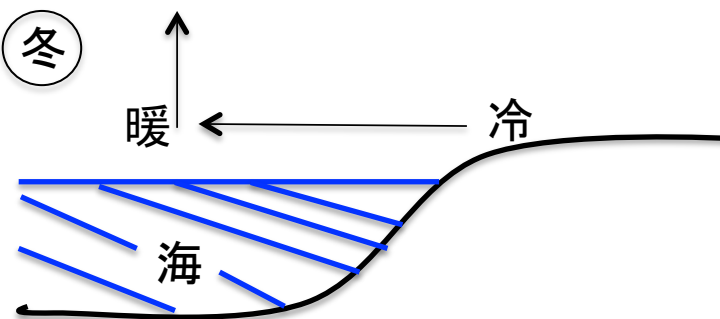
② (モンスーン)……夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋へ吹く風。

東アジア・南アジアにかけて発達する。日本は冬は北西、夏は南東の季節風になる。

夏



冬



③ (地方風)……地球的規模ではなく、限られた地域に吹く風。

フェーン……アルプス山脈近隣。山地から吹き下ろす高温で乾燥した風。

ブリザード……北アメリカに吹く地吹雪をとまなう寒冷な強風。

シロッコ……地中海沿岸地域に主として春に吹く南または南東の高温多湿な風。

ボラ……アドリア海沿岸地方に、主として冬に吹く寒冷な北東風。

確認問題

次の文は、大気の循環に関する記述であるが、文中の空所A～Cに該当する語の組み合わせとして、妥当なのはどれか。

地球上には、太陽から受ける熱の多い低緯度地方と少ない高緯度地方で不均衡が生じているが、これは大気や海洋の大循環による熱の移動により解消されている。

赤道付近の赤道低圧帯は、空気の対流が活発で、そこで上昇した空気は、高緯度側30度付近で降下し、中緯度高圧帯を形成する。中緯度高圧帯から赤道低圧帯に向かって吹く風を A、高緯度低圧帯へ向かって吹く風を B とよぶ。これらの風系のほかに、主に大陸の東岸部には、大陸と海洋の季節による気圧の差によって風向きが変わる C がみられ、気温や降水量の季節的変化の大きな気候をつくっている。

A

- 1.貿易風
- 2.貿易風
- 3.モンスーン
- 4.モンスーン
- 5.偏西風

B

- 偏西風
- モンスーン
- 偏西風
- 貿易風
- 貿易風

C

- モンスーン
- 偏西風
- 貿易風
- 偏西風
- モンスーン